

高川小だより

令和6年(2024年)8月26日

発行者: 校長

高川小HPはこちら➡



37日間の夏休みが終わりました。今年も、とても暑い夏休みでしたね。『猛暑(もうしょ)』という言い方よりも、『酷暑(こくしょ)』という言いの方が合う気がします。児童のみなさんも、外で遊ぶことがあまりできず、家や室内で過ごす時間が多かったんじゃないかと思います。



夏休み前に、目標や計画を立てて、何かチャレンジしようという話をしました。何か一つでも、「やってみた」「できた」という経験ができたか、夏休みを振り返りましょう。

今年は、夏休みの間にパリオリンピックが開催されました。私も、日本代表の選手を応援し、オリンピックを楽しみました。日本は金メダルを20個、銀メダルを12個、銅メダルを13個獲得しました。



選手たちは、それぞれの競技でベストをつくしたと思います。勝って喜ぶ姿や負けて悔しがる姿がありました。競技によっては、試合中に他の選手が成功したら一緒に喜んでいました。どの競技でも、試合が終わったらお互いに相手のプレーや演技をたたえ合っていました。選手たちは、スポーツに真剣に取り組んで、スポーツを楽しみ、スポーツを通じて自分を表現していたんだなあと思いました。そんな選手たちの姿はとても美しく、見ていて応援したくなるし、感動しました。

また、夏休みは毎年、戦争と平和について考えさせられます。広島に原爆が落とされた8月6日、長崎に原爆が落とされた8月9日、そして戦争が終わった8月15日。戦争は人が命をうばいあうおろかで恐ろしい行為だということを改めて考えました。残念ながら今も世界のどこかで紛争が続いています。それよりも、今、地球温暖化や食料問題など、世界中が協力して解決しなければならない問題がたくさんあります。争いや暴力ではなく、話し合いを通じて課題を解決していく世界になってほしいと思います。

さて、今日から2学期が始まります。大きな行事としては、運動会、舞台発表会、作品展があります。オリンピック選手のように、何かにいっしょうけんめいに取り組む姿は、とてもかっこよく、美しい姿です。毎日の授業や行事に真剣に取り組んでください。時には、友達やクラスでもめることがあるかもしれません。その時には、自分の気持ちや考えをきちんと伝え、相手の気持ちや考えをしっかりと聞いて、これからどうしていくかを話し合しましょう。

みなさんが、いろいろなことにチャレンジし、成長していく姿を楽しみにしています。